

# 国重要文化財 絹本着色小早川隆景像

指定 明治43年 沼田東町 米山寺

守り・伝える・文化財

15



▲生前に描かれた肖像画(寿像)

融通無碍の境地に達し、悟りを開き、その奥義を極めて神通力により優れた働きをなし、家門や国家の繁栄興隆に寄与した

米山寺住職の垣井龍雄さんは隆景の像を指しながら「描かれた穏やかな面差しに、家を盛り立て、功績を誇ることもなく何事にも控えめでありながら、それでいて文武両道に秀で賢人、知将と

曹洞宗米山寺にある旧国宝で重要文化財の「絹本着色小早川隆景像」は三原を代表する文化財です。手に中啓を持ち、黒の袍をつけて座った衣冠の姿で、生存中の文禄3年(1594年)に描かれた寿像です。上部に京都大徳寺塔頭黄梅院の玉仲宗瑠が讃を書いていいます。玉仲は法徳をもつて秀吉から厚遇された高僧で、早くから禅に帰依していた隆景毛利元就の三男も深くこれを崇信し、黄梅院を創建して開祖としました。玉仲は讃で隆景をたたえ、その中で活躍のようすや資質についても次のように述べています。

「武将として兄弟と共に父を助け、各地に活躍し、秀吉の信頼も厚く、侍従にまで累進。禅に参じてその資質を高め、大事に際して決断はするが容易に賞罰は行わず、時に臨んでも容易に剣を抜かず、行く道は整い治まっています。寄進して禅寺を建立し、

いて文武両道に秀で賢人、知将とわかれた生涯がよく表われていますね。その生き方は永く語り継がれ、400年を経た今でも墓所の隆景の墓石には花が絶えません」と語ってくれました。

毛利氏が関ヶ原の戦いの後、防長二国に移ったとき、米山寺の住職もこれに従ったので寺は無住になり、隆景像は檀家の手で保持されました。江戸時代に入って、三原の宗光寺の住職が寺を復興して臨済宗から曹洞宗に転じました。この時、像は寺に戻されたといわれています。

(文)市文化財保護審議会長 橋本敬一さん



米山寺住職 垣井龍雄さん  
問い合わせ先 米山寺  
(☎0848⑥0693)

## パソコンにチャレンジ

講座名	とき
エクセル初級	7月9日(水)
ワード初級	7月11日(金)
エクセル中級	7月23日(水)
インターネット初級	7月25日(金)
夜間パソコン教室◆ (エクセル初級)	7月7日(月)~9日(水)
夜間パソコン教室◆ (ワード中級)	7月22日(火)~24日(木)

※時間はいずれも9時~15時、  
◆印は18時30分~20時30分。  
対象 18歳以上  
定員 各25人(多数の場合抽選)  
受講料 1講座1,000円

申し込み 13日(金)(当日消印有効までに、往復はがきに住所、名前、年齢、電話番号、希望する講座名複数を記入し、保健福祉課パソコン教室係(〒723-0014 城町一丁目2番1号 ☎0848⑥2336)へ

## 税の納期

◎市県民税普通徴収第1期

納期限 6月30日(月)

※納税通知書は今月初旬に発送します。

※税金・保険料は納期限までに納めましょう。

あ・と・が・き  
6月。気づけば、今年ももう半分が経過しようとしていきますね。4月の異動で秘書広報課になり、初めての仕事に戸惑いながらも締め切りに追われる毎日。ふと気づく時の流れの早さにハツとしてしまいます▼突然ですが、皆さん、今年になって本を何冊読まれましたか?先日、市立和木小学校が県内の小学校では唯一となる「読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受賞されました。児童たちは、毎朝10分間全校一斉読書をしたり、高学年が低学年に読み聞かせを行ったり、読書活動に励んでいるそうです。梅雨のこの時期。外に出るのがなんとなく面倒に感じる休日は、家でゆっくり読書をするのもいいですね。私もこの機会に、前から気になっていた本を手にとってみようと思えます。(た)



●三原市の人口●  
(4月30日現在)

世帯数	43,911世帯 (+446)
人口	104,453人 (-569)
男	50,185人 (-217)
女	54,268人 (-352)

( )内は前年同月との比較

資源保護のため「広報みはら」は再生紙および大豆インクを使用しています。

編集・発行/三原市秘書広報課(〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号 ☎0848⑥6007) 毎月1日発行  
「広報みはら」は市役所1階ロビーと各支所、サン・シープラザとうきりろビーの窓口にも備えています。点字版や録音テープの「広報みはら」も発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。